

明星高等学校 2026年度 2学年 論理国語 シラバス 本科

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	文章の論理構造を捉え、内容を的確に理解するチカラ									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構造や論理展開を捉え、筆者の主張と根拠を的確に理解する。 ・指示語や接続語に着目しながら、内容を理解して読む力を養う。 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構造や論理展開を捉え、筆者の主張と根拠を的確に理解する。 ・多様な論点や価値観と結び付けて、自分の考えを深める。 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構造や論理展開を捉え、筆者の主張と根拠を的確に理解する。 ・多様な論点や価値観と結び付けて、自分の考えを深める。 		*
学習単元	*	「対話とは何か」 (細川英雄) 「世界をつくり変えるために」 (小林康夫) 「『ふしぎ』ということ」 (河合隼雄)	「少女たちの『ひろしま』」 (梯久美子) 「学ぶことと人間の知恵」 (広中平裕) 「ラップトップを抱えた『石器人』」 (長谷川真理子)	*	「思考の肺活量」 (鷲田清一) 「安心について」 (廣淵升彦) 「弱肉強食は自然の摂理か」 (山田俊弘)	「複数の『わたし』」 (松村圭一郎) 「はじめに『言葉がある』」 (堀畑裕之) 演習問題	*	「楽に働くこと、楽しく働くこと」 (小関智弘) 「情景のなかの労働」 (内山節) 「鉄、千年のいのち」 (白鷹幸伯)	*	
教科書	『新編 論理国語』(東京書籍)									
副教材等	『進研WINSTEP Core国語2 論理的文章・実用的文章編 文学的文章編』(Benesse) 『漢字と語彙2400』(尚文出版)									
観点	知識・技能		考查、小テスト、提出物							
	思考力・判断力・表現力		考查、小テスト、提出物							
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト、提出物							

明星高等学校 2026年度 2学年 古典探究 シラバス 本科

週3時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	伝統的な言語文化に関する理解を深め、古典を主体的に読み深めるチカラ									
学期目標	*	基礎基本の確実な定着		*	既習事項の運用・実践		*	応用的内容への展開		*
学習 単元	*	伊勢物語 渚の院 古今著聞集 小式部内侍～ 各ジャンルの古典に触れ 読解を深める ○1年生既習の文法事項 の確認 ○グループ学習、演習を 多く配当する。	徒然草 世に語り伝え～ 推敲 応用問題 同左	*	竹取物語 かぐや姫の嘆き 嬰逆鱗 ○文法を意識しすぎずに読み 物として面白さに触れる。 ○演習からの読解を経験する。	蜻蛉日記 うつろひたる菊 莫敢飾詐 同左	*	源氏物語 光る君誕生 売鬼 応用問題 ○知識と読解を統合して、なるべく自 分で品詞分解や諸文法事項を活用 できるようにする。 【古文】 助動詞の識別 和歌・俳諧 【漢文】 重要語の学習 句法の復習 諸家の思想	*	
教科書	『古典探究(古文編/漢文編)』(第一学習社)									
副教材等	『完全傍訳やさしくかわいい古典文法三訂版』(尚文出版) 『基本セミナー漢文入門』(浜島書店) 『全訳読解古語辞典第五版小型版』(三省堂) 『さくらさく古文単語』(浜島書店)									
観点	知識・技能		古文単語テスト・古典文法テスト・定期考査							
	思考力・判断力・表現力		定期考査・グループワーク・小テスト							
	主体的に学習に取り組む態度		課題提出・小テスト・授業態度							

明星高等学校 2026年度 2学年 理系国語 シラバス 本科

週3時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	確実な基礎力と共通テストに対応できるチカラ								
学期目標	*	基礎基本の確実な定着		*	既習事項の運用・実践		*	応用的内容への展開	*
学習単元	*	伊勢物語「東下り」 戦国策「漁夫之利」 など 「生きもの」として生きる(中村桂子) など 問題演習	枕草子「春はあけぼの」 など 問題演習	*	奥の細道「旅立ち」 など 「ものことば」(鈴木孝夫) など 問題演習	現代の「世論操作」(林香里) など 問題演習	*	共通テスト対策など 問題演習	*
教科書	『言語文化』『現代の国語』(いずれも第一学習社)								
副教材等	『完全傍訳やさしくわしい古典文法三訂版』(尚文出版) 『基本セミナー漢文入門』(浜島書店)								
観点	知識・技能		古文単語テスト・古文文法テスト・定期考査						
	思考力・判断力・表現力		定期考査・小テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		課題提出・小テスト・授業態度						

明星高等学校 2026年度 2学年 日本史探究 シラバス 本科

週5時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<p>■時代の流れをしっかりと把握し、歴史を主体的に学ぶチカラ</p> <p>■史料や資料集などの読み取りを通して、歴史を多角的にとらえるチカラ</p> <p>■共通テスト・進研模試レベルをマスターし、入試問題に対応できるチカラ</p>								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・暗記科目から脱却し、歴史の流れを理解する ・定期考査に繋がるよう、小テスト対策を確実に実行する 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で得た知識・理解をもとに模試対策を実行する 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査のための短期記憶ではなく、模試や入試に繋がる理解になるよう、復習を徹底する 	*
学習単元	*	<p>第Ⅰ部 原始・古代</p> <p>第1章 日本文化のあけぼの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立 <p>第2章 古墳とヤマト政権</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 古墳文化の展開 2 飛鳥の朝廷 	<p>第3章 律令国家の形成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 律令国家への道 2 平城京の時代 3 律令国家の文化 4 律令国家の変容 <p>第4章 貴族政治の展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 摂関政治 	*	<p>2 国風文化</p> <p>3 地方政治の展開と武士</p> <p>第Ⅱ部 中世</p> <p>第5章 院政と武士の躍進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 院政の始まり 2 院政と平氏政権 <p>第6章 武家政権の成立</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鎌倉幕府の成立 2 武士の社会 	<p>3 モンゴル襲来と幕府の衰退</p> <p>4 鎌倉文化</p> <p>第7章 武家社会の成長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 	*	<p>4 戦国大名の登場</p> <p>第Ⅲ部 近世</p> <p>第8章 近世の幕開け</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 織豊政権 2 桃山文化 <p>第9章 幕藩体制の成立と展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造 3 幕政の安定 	*
教科書	山川出版社『詳説日本史』								
副教材等	資料集：『新詳日本史』（浜島書店） 問題集：『日本史重要語句チェックリスト』（啓隆社） ノート：『新日本史要点ノート』（啓隆社）								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト等							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、小テスト等							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物（授業ノート・スタサプ確認テスト）等							

明星高等学校 2026年度 2学年 世界史探究 シラバス本科

週5時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ		<ul style="list-style-type: none"> ■ 様々な地域の歴史や文化を学習することで、他者や異文化を理解するチカラ ■ 出来事の因果関係を明らかにし、構造的に歴史を理解するチカラ ■ 授業で理解した内容を、アウトプットすることを習慣化し、大学入試に対応するチカラ 								
学期目標	*	知識を知恵に変えて探究し、興味関心をもてるようにする			*	他の生徒と競争し、11月模試でGTZ《B2》ゾーン以上にする		*	成績を落としやすい2月の進研共通テスト模試で、11月の現状維持・GTZアップをする	*
学習単元	*	世界史へのまなざし1 第Ⅰ部 第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺 第4章 西アジアと地中海周辺の世界 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 2 ギリシア人の都市国家 3 南アジアの古代文明	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 1 仏教の成立と南アジアの統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着 3 東南アジア世界の形成と展開 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明	*	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立 第6章 イスラーム世界の伝播と西アジアの動向 1 イスラーム教の諸地域への伝播 2 西アジアの動向 第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 2 ヨーロッパ世界の形成	第Ⅱ部 第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 1 西ヨーロッパの封建社会とその展開 2 東ヨーロッパ世界の展開 3 西ヨーロッパ世界の変容 4 西ヨーロッパの中世文化	*	第Ⅱ部 第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 1 東アジア諸地域の自立化と宋 2 モンゴルの大帝国 第9章 大交易・大交流の時代 1 アジア交易世界の興隆 2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容 第10章 アジア諸帝国の繁栄 1 オスマン帝国とサファウィー朝 2 ムガル帝国の興隆 3 清代の中国と隣接諸地域	*	
教科書	『詳説世界史探求』（山川出版社）									
副教材等	ノート：『授業用詳説世界史整理ノート』（山川出版社） 資料集：『ニューステージ 世界史詳覧』（浜島書店） 問題集：『世界史探求10分間テスト』（山川出版社）									
観点	知識・技能	・定期考査、小テストで「知識・技能」をはかる								
	思考力・判断力・表現力	・定期考査、小テストで「思考力・判断力・表現力」をはかる								
	主体的に学習に取り組む態度	・課題の提出状況と内容、授業態度、スタサプ、グループワークなどから「主体的に学習に取り組む姿勢」をはかる								

明星高等学校 2026年度 2学年 数学Ⅱ シラバス 本科理系

週4時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養うチカラ	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、考えを深めてよりよく問題解決しようとするチカラ。														
学期目標	*	整式の除法、分数式の計算、式の証明の処理ができる。 2次方程式、高次方程式が解ける。 点の座標、直線、円の方程式を適切に扱うことができる。 不等式、連立不等式の表す領域が図示できる。				*	角度を拡張させた三角比を論理的・関数的に考えられる。 三角関数の変化のようすをつかむことができる。 指数関数・対数関数の変化のようすをつかむことができる。 指数関数・対数関数の性質を諸問題に応用できる。				*	微分や導関数の定義・性質を理解する。 関数の極値の把握やグラフの描画ができる。 不定積分や定積分の定義と性質を理解する。 不定積分や定積分を諸問題に適用できる。			*
学習単元	*	第1章 式と計算 第1節 式と計算 (恒等式) 第2節 等式・不等式の証明 第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 高次方程式	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3章 図形と方程式 第3節 軌跡と領域	*	第4章 三角関数 第1節 三角関数 第2節 加法定理 第5章 指数関数と対数関数 第1節 指数関数	第5章 指数関数と対数関数 第2節 対数関数 第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数	*	第6章 微分法と積分法 第2節 関数の値の変化 第3節 積分法	*						
教科書	高等学校 数学Ⅱ (数研出版)														
副教材等	4プロセスⅡ+B+C(数研出版)														
観点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)												
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・発表・課題(レポートなど)												
	主体的に学習に取り組む態度		問題集への取り組み・課題(レポートなど)・テスト直し・授業の取り組み												

明星高等学校 2026年度 第2学年 文系数学Ⅱ シラバス 本科

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期		春休み
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、考えを深めてよりよく問題解決しようとするチカラ。									
学期目標	*	・数の範囲を複素数まで広げて高次方程式解けるようになる。 ・点、直線、曲線などの図形を方程式で表現できるようになる。		*	・角を一般角まで拡張し、三角関数について理解し考察できるようになる。 ・指数を有理数まで拡張し、指数法則を理解する。 ・対数という概念を学びその性質を理解する。 ・曲線の接線から導関数の概念を理解する。		*	・微分を用いて曲線の増減と値の変化を理解する。 ・定積分と不定積分を用いて事象を数学的に考察する能力を身につける。		*
学習単元	*	第1章 式と証明 第1節 式と計算 恒等式 以降 第2節 等式・不等式の証明 第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 高次方程式	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3節 軌跡と領域	*	第4章 三角関数 第1節 三角関数 第2節 加法定理	第5章 指数関数と対数関数 第1節 指数関数 第2節 対数関数 第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数	*	第6章 微分法と積分法 第2節 関数の値の変化 第3節 積分法	*	
教科書	高等学校数学Ⅱ(数研出版)									
副教材等	4プロセス 数学Ⅱ(数研出版)									
観点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)							
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・実力テスト・発表・課題(レポートなど)							
	主体的に学習に取り組む態度		実力テスト・課題(レポートなど)・テスト直し・授業の取り組み							

明星高等学校 2026年度 2学年 数学B シラバス 本科理系

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、考えを深めてよりよく問題解決しようとするチカラ。								
学期目標	*	いろいろな数列の規則性を把握できる。 数列の一般項や部分列の和を求めることができる。 数学的帰納法を利用して等式や不等式が証明できる。 平面ベクトルに慣れる。 図形の基本的な性質や関係をベクトルで表現できる		*	平面上の諸問題をベクトルを利用して問題解決できる。 空間ベクトルに慣れる。 図形の基本的な性質や関係をベクトルで表現できる。 空間内の諸問題をベクトルを利用して問題解決できる。 確率分布や二項分布の平均、分散、標準偏差などを求められる。		*	標本調査を利用して標本平均の様子を調べ母平均などを推定することができる。	*
学習単元	*	【数学B】 第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列 第2節 いろいろな数列	【数学B】 第3節 漸化式と数学的帰納法 【数学C】 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算	*	【数学C】 第2節 ベクトルと平面図形 第2章 空間のベクトル	【数学B】 第2章 統計的な推測 第1節 確率分布	*	【数学B】 第2節 統計的な推測	*
教科書	高等学校 数学B、高等学校 数学C(数研出版)								
副教材等	4プロセス 数学Ⅱ+B+C(数研出版)								
観点	知識・技能	中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)							
	思考力・判断力・表現力	中間・期末考査・発表・課題(レポートなど)							
	主体的に学習に取り組む態度	問題集への取り組み・課題(レポートなど)・テスト直し・授業への取り組み							

明星高等学校 2026年度 2学年 物理 シラバス 本科

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> ・物理基礎の内容を発展させ、より深く自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解するチカラ ・状況に応じて利用できる法則をきちんと判断でき、正しく立式ができるチカラ 								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・力のモーメントを正しく理解し、計算ができる。 ・運動量の本質を理解し、物体の衝突現象について説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円運動、単振動、万有引力の状況理解ができ、立式ができる。 ・熱の概念を理解し、熱機関の特徴を説明できる。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・波について理解し、現象を正確に説明できる。 ・波による現象について立式でき、式から特徴を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電場、電位について説明できる。 ・コンデンサーや抵抗の性質を把握し、立式ができる。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・磁場の現象を説明できる。 	*
学習単元	*	第1章 運動とエネルギー 第1節 平面運動と放物運動 第2節 剛体のつりあい 第3節 運動量の保存 (中間考査)	第4節 円運動と単振動 第5節 気体の性質と分子の運動 (期末考査)	*	第2章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 第3節 光波 (中間考査)	第3章 電気と磁気 第1節 電場と電位 第2節 電流 (期末考査)	*	第3節 電流と磁場 第4節 電磁誘導と交流 (学年末考査)	*
教科書	『物理』(第一学習社)								
副教材等	『セミナー物理』(第一学習社)								
観点	知識・技能	小テスト, 定期考査							
	思考力・判断力・表現力	小テスト, 実験プリント, 定期考査							
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度, 課題提出, 実験態度, 実験プリント							

明星高等学校 2026年度 2学年 化学基礎＋化学 シラバス 本科

週5時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求するチカラ ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解するチカラ ・物質の性質や変化について構造・結合・エネルギーなどを関連付けて理解するチカラ ・身の回りにある物質や工業、産業を支えている物質についても扱い、工業化学の視点で社会にどのように生かされているかを理解するチカラ 								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。 ・化学結合と物質の性質との関係を理解する。 ・物質量と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。 ・化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。 ・酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。 ・酸化と還元が電子の授受によることを理解する。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・電気化学を酸化還元反応と関連付けて理解する ・化学変化に伴う熱や光エネルギーの出入りエンタルピーと差を理解する。 ・気体の体積と圧力や温度との関係を理解する。 ・結晶の基本的な構造を理解する。 ・溶解の仕組みを溶解平衡と関連付けて理解する。 ・溶解と溶液、希薄溶液の性質を理解する。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・脂肪族化合物の性質や反応を構造と関連付けて理解する。 ・芳香族化合物の性質や反応を構造と関連付けて理解する。 ・有機化合物の元素分析の原理を理解して、組成式から構造式が決定できる流れを理解する。 	*		
学習単元	*	<p style="text-align: center;">【化学基礎】</p> 第I章 物質の構成 第1節 物質の成分と構成元素 第2節 原子の構造と元素の周期表 第3節 物質と化学結合 第II章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式 化学反応式まで	*	<p style="text-align: center;">【化学】</p> 第II章 物質の変化と平衡 第2節 電池・電気分解 第I章 物質の状態 第3節 固体の構造	*	<p style="text-align: center;">【化学】</p> 第I章 物質の状態 第1節 物質の状態変化 第2節 気体の性質 第4節 溶液の性質 第II章 物質の変化と平衡 第1節 化学変化と熱・光 第IV章 有機化合物 第1節 有機化合物の特徴 第2節 脂肪族炭化水素 第3節 酸素を含む化合物 (入試期間中の課題) 第4節 芳香族化合物	*		
教科書	『高等学校 化学』(第一学習社)								
副教材等	『センサー 化学基礎＋化学 4th Edition』(啓林館)								
観点	知識・技能	小テスト、定期考査、実験レポート							
	思考力・判断力・表現力	小テスト、定期考査、実験レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、実験レポート、授業ノート							

明星高等学校 2026年度 2学年 化学基礎 シラバス 本科(文系)

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求するチカラ ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解するチカラ 									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・物質の分離・精製や元素の確認、単体、化合物および混合物について理解する。 ・原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。 ・化学結合と物質の性質との関係を理解し、物質に対して微視的な見方ができる。 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・物質量と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。 ・化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。 ・酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。 		*	<ul style="list-style-type: none"> ・酸化還元反応と日常生活や社会とのかわりについて理解する。 ・電気化学の理論を理解する。 		*
学習単元	*	第Ⅰ章 物質の構成 第1節 物質の成分と構成元素 ・物質の成分 ・物質の構成元素 ・物質の三態と熱運動 第2節 原子の構造と元素の周期表 ・原子の構造 第Ⅱ章 物質の構成 第2節 原子の構造と元素の周期表 ・イオン ・元素の相互関係 第3節 物質と化学結合 ・元素の周期表と化学結合 ・イオン結合とイオン結晶 ・共有結合と分子 ・極性 ・分子間力と分子結晶 ・共有結合の結晶 ・金属結合と金属結晶		*	第Ⅱ章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式 ・原子量、分子量と式量 ・物質量 ・溶解と濃度 ・化学変化と化学反応式 ・化学反応の量的関係 第Ⅱ章 物質の変化 第2節 酸と塩基の反応 ・酸と塩基 ・水素イオン濃度 ・中和と塩 ・中和滴定		*	第Ⅱ章 物質の変化 第3節 酸化還元反応 ・酸化と還元 ・酸化剤と還元剤の反応 ・酸化還元の量的関係 ・金属のイオン化傾向 ・金属の製錬		*
教科書	『改訂 高等学校 化学基礎』(第一学習社)									
副教材等	『2026 改訂 標準セミナー化学基礎』(第一学習社)									
観点	知識・技能	小テスト、定期考査、実験レポート								
	思考力・判断力・表現力	小テスト、定期考査、実験レポート								
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、実験レポート、授業ノート								

明星高等学校 2026年度 2学年 生物 シラバス 本科

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> ・生物や生命現象に対する興味・関心を高め、生物の基本的事項を身に着けるチカラ ・探究活動、実験・観察等を通し、生徒同士がコミュニケーションを図り、対話的な学習を進めるチカラ 								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の多様性と種の進化、系統を理解する。 ・細胞の微細構造の働きについて理解する。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞内の情報伝達物質やDNAとその利用の仕組みを理解する。 ・生殖細胞の形成過程、染色体の分配ルール、動物や植物の受精卵の発生過程と多様性を理解する。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の行動の背景には、生理学的な情報伝達の仕組みが関わることを理解する。 	*		*
学習単元	*	1章 生物の進化 (中間考査)	2章 細胞と分子 (期末考査)	夏期講習	3章 代謝 (中間考査)	4章 遺伝情報の発現と発生 (期末考査)	*	5章 動物の反応と行動 (学年末考査)	*
教科書	『高等学校 生物』(啓林館)								
副教材等	『センサー生物基礎 4th Edition』(啓林館)								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、授業のワークシート、実験プリント							
	主体的に学習に取り組む態度	課題提出、授業プリント、レポート、ノート							

明星高等学校 2026年度 2学年 体育 シラバス 本科

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えるチカラ						
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける	*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える	*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する	*
学習単元	*	【男子】 ・球技(ゴール型)ハンドボール パス・シュート 【女子】 ・球技(ネット型)バレーボール パス・サービス 【体育理論】 ・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツ戦術における技術と戦術 ・技能の上達過程と練習	*	【男子】 ・武道(柔道) 固め技・投げ技 【女子】 ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【共通】 ・水泳 4泳法 【体育理論】 ・効果的な動きのメカニズム ・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保	*	【共通】 ・ダンス 現代的なリズムダンス 創作ダンス ・マラソン大会に向けて 時間走、距離走	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店						
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2026」大修館書店						
観点	知識・技能	実技・筆記試験					
	思考力・判断力・表現力	実技・筆記試験・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題					

明星高等学校 2026年度 2学年 保健 シラバス 本科

週1時間		1学期		2学期		3学期	
	春休み		夏休み		冬休み		春休み
養うチカラ	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えるチカラ						
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている	*
学習単元	*	【生涯を通じる健康】 ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶	*	【生涯を通じる健康】 ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 【健康を支える健康づくり】 ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備	*	【健康を支える健康づくり】 ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店						
副教材等	なし						
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト					
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題					

明星高等学校 2026年度 2学年 英語コミュニケーションⅡ シラバス 本科

週4時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期		<small>春休み</small>	
		中間	期末		中間	期末		中間	期末		
養うチカラ		<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の英文を正しく読み、内容を正確に理解できるチカラ ・基本的な英文を聞いて理解し、設問に正しく答えることのできるチカラ ・教科書のGrammar Guideをしっかりと理解し、英文を精読するチカラ ・上記を達成するために必要な語彙のチカラ 									
学期目標		<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項を復習、確認する ・新出文法事項を理解する ・教科書英文を精読する ・リスニングとスピーキングにより発音を矯正する 			<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項を復習、確認する ・新出文法事項を理解する ・教科書英文を精読する ・あるテーマに関し、自分の意見を発表する 			<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項を復習、確認する ・新出文法事項を理解する ・教科書英文を精読する ・自分の意見の理由を発表する 			
学習単元	<small>春期 休暇 課題</small>	<p><u>Lesson 1</u> A Swedish Girl's Discoveries in Japan 【SVOC (C=分詞)】 【SVC (C=分詞)】</p> <p><u>Lesson 2</u> A Message from Emperor Penguins 【比較級を使った最上級の表現】 【未来完了形】 【比較を使った構文】</p> <p>Listening Laboratory Standard α (以下、LLS) Unit 1, 2 リスニングテスト①</p>	<p><u>Lesson 3</u> Tokyo's Seven-minute Miracle 【強調のための倒置】 【形式目的語の it ①】 【形式目的語の it ②】</p> <p><u>Lesson 4</u> Seeds for the Future 【付帯状況を表す with】 【使役動詞】</p> <p>LLS Unit 3, 4 リスニングテスト② 適宜、スピーキングテストを実施する。</p>	<small>夏期 休暇 課題</small>	<p><u>Lesson 5</u> Language Change over Time 【感想・意見・理由などを尋ねる疑問詞で始まる疑問文】 【同格の that】</p> <p><u>Lesson 6</u> Gaudi and His Messenger 【受動態の分詞構文】 【ifを使わない仮定法】</p> <p>LLS Unit 5, 7 リスニングテスト③</p>	<p><u>Lesson 7</u> Letters from a Battlefield 【副詞節を導く複合関係代名詞】 【完了不定詞】</p> <p><u>Lesson 8</u> Edo: A Sustainable Society 【注意すべき関係代名詞の非限定用法】 【独立分詞構文】 LLS Unit 9, 10 リスニングテスト④ 適宜、スピーキングテストを実施する。</p>	<small>冬期 休暇 課題</small>	<p><u>Lesson 9</u> Biodiesel Adventure: From Global to Glocal 【完了形の分詞構文】 【強調構文】</p> <p><u>Lesson 10</u> Our Future with AI 【過去についての推量】 【as ifを使った仮定法】</p> <p>LLS Unit 11, 12 リスニングテスト⑤ 適宜、スピーキングテストを実施する。</p>	<small>春期 休暇 課題</small>		
教科書	LANDMARK English Communication II (啓林館)										
副教材等	LANDMARK English Communication II サブノート(啓林館) / 英単語ターゲット1400(旺文社) / Listening Laboratory Standard α (数研出版) / Weblio(学習アプリ)										
観点	知識・技能	中間・期末考査、小テスト									
	思考力・判断力・表現力	中間・期末考査、小テスト									
	主体的に学習に取り組む態度	課題、提出物、学習への取り組み									

明星高等学校 2026年度 2学年 論理・表現Ⅱ シラバス 本科

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	教科書で扱う単元の文法事項を理解し、正確な英文の読解・表現に活用できるチカラ 英語の文法・語彙を適切に用いながら、自分の考えや情報を論理的に表現できるチカラ 英語の基本的な音声体系を理解し、実際のコミュニケーションに活かせるチカラ 英検準二級から二級レベルの問題に取り組めるチカラ								
学期目標	*	新出文法事項を理解する 接続表現(however,thereforeなど)を用いて 論理的に文章を展開できる 既習のフォニックスの基本ルールを理解する			新出文法事項を理解する 理由や具体例を用いて、自分の考えを説明できる リンキングやリダクションなど、自然な発音の特徴を理解する		*	新出文法事項を理解する 読み手を意識し、分かりやすい構成で文章を作文できる 会話やスピーチにおいて、伝わる発音を意識して話すことができる	*
学習 単元	*	Vision Quest Lesson1 様々な主語 【What is your goal?】	Vision Quest Lesson3 時制 【Your favorite athlete】	夏期休暇課題	Vision Quest Lesson5 形容詞・分詞・前置詞句・不定詞による修飾 【Environmental problems】	Vision Quest Lesson7 副詞、副詞句、副詞節 【Second official language】	冬期 休暇課題	Vision Quest Lesson9 仮定法 Lesson10 数量を表す表現 Lesson11 比較	*
教科書	『Standard Vision Quest English Logic and Expression II』(啓林館)								
副教材等	Standard Vision Quest English Logic and Expression II Workbook(啓林館) Listen for it ! (いいずな書店) Weblio(GRASグループ)								
観点	知識・技能		定期考査/小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査/英作文課題/小テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ワークなど)/weblio/学習への取り組み						

明星高等学校 2026年度 2学年 家庭基礎 シラバス 本科

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	
養うチカラ		①食衣住や消費生活における基礎的・基本的な知識・技術 のチカラ ②子どもについて学び、社会問題や親の役割を理解するチカラ ③生活様式の多様化が進む現代社会において生活の充実・向上を図る能力と実践的な態度を養うチカラ						
学期目標	*	・現代の青年期、家族・家庭の課題について理解し、関心を持つことができる。 ・衣服の役割について理解し、衣生活の現状や課題について関心を持つことができる。 ・健康で快適な衣生活を営むために必要な被服材料、被服管理などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶことができる。 ・手縫いやミシンを使った被服製作ができる。	*	・食事の意義・役割を理解し、食生活の現状や課題について関心を持つことができる。 ・健康な食生活を営むために必要な栄養、食品などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶことができる。 ・調理の技術を学び実践的な力を身につけることができる。 ・課題解決に向けて取り組むことができる。	*	・消費の現状や、家計と社会の関わりについて理解することができる。 ・消費者として主体的に判断し行動できる力を身に付けることができる。 ・お金の使い方について学ぶことができる。 ・環境に配慮した消費生活について自ら考え、公正な判断力を養うことができる。	*	
学習単元	*	・青年期・家族 8章 1.人生100年時代を生きる 2青年期の課題 3現代の家族・家庭と法律 ・衣生活 2章 1.人と衣服 2.衣服の手入れ・管理 3.衣服素材の性能と着心地 4.これからの衣生活(SDGs) ・被服実習 1.手縫い、ミシンの基礎 ・調理実習 1.調理の基礎	*	・食生活 3章 1.人と食生活 2.食品と栄養素 3.食品の選択・保存、安全な取り扱い 4.献立作成 5.これからの食生活(SDGs) ・調理実習 1.調理の基礎 ・SDGsに関する物品製作 1.環境を考えた消費	*	・消費生活 1章 1.18歳成人 2.契約と消費者トラブル 3.消費者の権利と責任 4.生活費と家計 5.これからの消費生活(SDGs) ・演習 1.ドリル	*	
教科書	『家庭基礎 自立・共生・創造』(東京書籍)							
副教材等	なし							
観点	知識・技能	定期考査・製作物						
	思考力・判断力・表現力	製作物・レポート						
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度						

明星高等学校 2026年度 2学年 情報 I シラバス 本科

週1時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	
養うチカラ		<p>情報に関する科学的な見方・考え方を重視するとともに、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養うチカラ。</p>						
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の法規や制度及びマナーについて理解し、これらを守ろうとする態度を身につけることができる。 ・情報デザインとは何か。アートとデザインの違いを理解し、問題解決能力を養うことができる。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログとデジタルの違いを理解し、コンピュータではどのように計算(演算)やコントロール(制御)をしているのか等の知識を養うことができる。 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組みを理解するための構造を知り、情報社会に主体的に参加できるようにすることができる。 	*	
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの使い方 <ul style="list-style-type: none"> ①OS、文章作成、表計算、プレゼンソフトの使い方 ・情報社会の問題解決 <ul style="list-style-type: none"> ①情報化した社会 ②問題解決の考え方 ③セキュリティと個人情報 ④知的財産権と著作物 ・情報デザイン <ul style="list-style-type: none"> ①コミュニケーションと情報デザインの基礎 ②Webサイト制作1 ③Webサイト制作2 ④オリジナルWebサイト制作 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・情報のデジタル表現 <ul style="list-style-type: none"> ①デジタル表現 ②数値の表現 ③演算の仕組み ④音の表現 ⑤画像と文字の表現 ⑥論理回路 	*	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組み <ul style="list-style-type: none"> ①コンピュータの構成 ②コンピュータの動作 ③コンピュータの性能 	*	
教科書	『情報 I』(実教出版)							
副教材等	『パーフェクトガイド情報』(実教出版) Life is Tech Lesson							
観点	知識・技能	定期試験・製作物						
	思考力・判断力・表現力	定期試験・製作物						
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度						